

## 2014年9月 定例自然観察会 報告書

六甲山自然案内人の会 1班 上原

### 1.概要

- (1) 実施日 2014年9月14日(日)9:30~15:00 天候 晴れ
- (2) コース JR道場駅(集合)→武庫川生野橋→船坂川水久野橋→\*分岐点→新名神工事現場①→百丈河原→\*分岐点→急な階段①→新名神工事現場②→急な階段②→神戸センター→平田配水場→国鉄有馬線跡→有馬川落合橋・国道175号→県道15号→神鉄二郎駅(解散)
- \*分岐点・・・ JR道場駅方面・百丈河原方面・神鉄二郎駅方面三叉路
- (3) ポイント JR道場駅から百丈河原を経て、神鉄二郎駅まで、夏から秋にと移ろいゆく田園及び丘陵地の、自然観察を行う。
- (4) 参加者 ビジター29名+会員32名=61名
- (5) 距離 8.4km
- (6) 配布資料 コースMAP

### 2.準備・実施

- (1) 下見 8月30日(1班)、9月7日(自主研修会)
- (2) 説明担当 ビジター対応:1班(大橋・池田)、2班(木下・今井)、3班(石田・青木)  
会員対応:福本、武川、松本

### 3.観察記録

- (1) JR道場駅集合(9:30)→出発(9:53)→分岐点①(10:40)
- ・道場駅前広場で班分け後、コースの歴説明を行う。…道場、二郎、百丈岩、武庫川水系
  - ・準備体操

《観察植物》(武庫川生野橋を渡って、観察開始)

メドハギ、アレチウリ、オオニシキソウ、オオブタクサ  
スイカズラ、ヘクソカズラ、ノブドウ、キレハノブドウ  
カナムグラ、ヤブガラシ、カナビキソウ  
メマツヨイグサ、ツルボ、キツネノマゴ、ミソハギ  
ミゾカクシ、エノコログサ、アキノエノコログサ



「エノコログサでうさぎづくり」

(2) 分岐点 (10:40) →新名神工事現場①→百丈河原 (12:00)

休憩：新名神工事現場前 (10分)、百丈岩売店前広場 (10分)

- ・百丈岩売店広場で百丈岩、鎌倉峡について説明。
- ・百丈河原で昼食 (30分)
- ・昼食後、10月定例観察会(2班)の概要説明とチラシを配布した。

《観察植物》

トキリマメ、キハギ、オニドコロ、イブキシモツケ  
アオツヅラフジ、ヤマハギ、ガンピ  
タンナサワフタギ、ヒメコウゾ  
ヌルデ、ガマズミ、ミヤマガマズミ  
コバノガマズミ、イボタノキ、  
イヌザンショウ、  
ハネミノイヌエンジュ、イソノキ  
ナツハゼ、アキノタムラソウ  
センニンソウ、クマヤナギ  
センボンヤリ

「百丈岩を背景に」



(3) 百丈河原 (12:35) → 神戸セミナー (13:50) →神鉄 二郎駅

休憩：①急な階段が2か所有り、ゆっくり登った後、給水休憩

②神戸セミナーで休憩 (20分)

- ・神戸セミナーからの百丈岩の展望を楽しむ。
- ・平田配水場から丘陵を下ったところで、昭和18年まで運行していた国鉄有馬線について説明した。

《観察植物》

キンミズヒキ、ヒメキンミズヒキ  
ミズヒキ、ソヨゴ  
ウメモドキ、ブタクサ  
ツクバネウツギ、ススキ  
コツクバネウツギ  
ツクシハギ、マルバハギ  
アレチヌスビトハギ  
ヌスビトハギ  
ゲンノショウコ、ワレモコウ

「ススキの間の観察」



#### 4.感想

- (1) 観察会の目的（ポイント）とした夏から秋への植物については参加者全員が楽しめたと思う。
- (2) 8月の猛暑のピークは過ぎたとはいえ、30度を越える中であったが、多くの参加があった。道場から百丈河原のコースに興味を持たれたのではと、思う。
- (3) 午前中のコースは、平坦で田園地域の観察も好評であった。
- (4) あまり馴染みのない地名の説明等も含めたことで、参加者の感想もよかった。
- (5) 熱中症対策のため、休憩時間を多くとった。
- (6) 午後からの階段も、全員が同ペースで、登れるよう配慮した。
- (7) 田んぼの畦、道路脇の観察予定の植物が、草刈りなどで無くなりビジターに説明することが出来ず残念であった。

以上